

戸籍の窓

8月16日～9月15日までの届出

お誕生おめでとうございます

みあかちゃん(女) 松ヶ丘
佐藤 雅史・千恵子さん

そう た
颯 太ちゃん(男) 金丸
阿部 真人・真紀子さん

ごめい福をお祈りいたします

市井 順一 さん	72歳	山 本
佐藤 藤雄 さん	56歳	下 関
平田 孝雄 さん	62歳	滝 原
長 平一 さん	84歳	宮 前
市井 茂七 さん	92歳	山 本
小嶋 タツ さん	85歳	下 関

広報に載せてほしくない方は届出の際、窓口にお申し出ください。

人の動き

平成21年8月末現在 ()は前月対比

世帯数	2,065世帯(+1)
総人口	6,817人(-8)
男	3,265人(-8)
女	3,552人(±0)

(転入 1人 転出 7人)
(出生 2人 死亡 4人)

編集室から

▶農家の方の一年の苦労が実になる収穫の時期を迎え、あちこちでコンパインの音が鳴り響いています。北陸農政局の農林水産統計によれば今年の作柄は、やや不良と見込まれていますが、農家の方に聞くと「台風などの影響も無く、なかなか良いようです」との声も聞かれました。豊作をお祈りします。

▶今月号では、8月28日から行われた「第22回えちごせきかわ大したもん蛇まつり」の様子を写真で紹介させていただきました。また、9月26日は、トキめき新潟国体のオープニングセレモニーで出張パレードも行われました。担ぎ手の皆さん、大変お疲れさまでした。トキめき新潟国体の出張パレードの様子は、11月1日号で紹介させていただきますので楽しみに。(つ)

ユキノシタ科ウメバチソウ属の多年草で、糸状に細く切れ込んだ花弁を白い髭に見立てたことが名前の由来です。山中の湿地に生え、中部以西から九州に分布します。変種のオオシラヒゲ草は、花がひとまわり大きく、本州の日本海側に分布しています。真っ白な5枚の花弁が糸状に裂け、花弁と対生する雄しべの先が3分裂していて、特徴のある花形から写真愛好家に人気のある花です。花期は8～9月頃で、ガマズミなど秋に真っ赤な実を付ける種も多いので、季節の色対比としてもおもしろい花です。

栽培方法 自生地は湿原など湿り気があり、やや日当たりの悪いところです。大変水を好むので灌水はこまめにしてください。用土は小粒鹿沼土と小粒赤玉土を8：2の割合で混合し、水持ちの良い用土を使用します。肥料は薄い液肥を灌水がわりに使用すればよいでしょう。以前は山地の湿地帯で普通に見られていたそうですが、現在では愛知県でレッドデータブックに掲載されるほどの希少種で、かわいらしい花なのに入手困難となり、なかなか目にする機会のないのが残念です。

六聖園(富樫幸子・上関)

野山
草 67

シラヒゲ草



わが家の 人気者

あや 綾 ね 音 ちゃん(5歳)
た いち 汰 一 ちゃん(2歳)

佐藤 誠さん 美香さん(朴坂)



体を動かすのが大好きな綾音と汰一です。最近お姉ちゃんは逆立ちができるようになって、逆立ちをするたびに「見て見て～！」と大騒ぎ。汰一は音楽が聴こえてくると、クネクネぴょんぴょんリズムにノリノリいっぱい遊んで、元気に丈夫におつきよならへよー!